

平成28年度 後期選抜の選抜・評価方法

学校番号 121

千葉県立市原緑高等学校 全日制の課程 普通科

1 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の得点の合計により評価する。
(2) 調査書	評価項目の各評価基準により数値等で評価する。
(3) 面接	評価項目の各評価基準により評価する。

2 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査

評価項目	評価基準
5教科の得点合計	5教科の得点の合計（各教科100点の500点満点）により評価する。 10点未満の教科がある場合は、審議の対象とする。

(2) 調査書

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	全教科の評定の合計値を算式1により求めた値で評価する。 評定1の教科がある場合、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3カ年皆勤は評価する。 3年間で60日以上欠席がある場合は、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が3個未満の場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	生徒会役員、生徒会委員長、学級委員長（クラス会長）、部活動部長を評価する。
オ 部活動の記録	総合体育大会及び新人大会の県大会出場を評価する。
カ 特記事項及び総合所見	記載内容について評価する。

(3) 面接

集団面接を行い、各評価項目を各評価基準を基に複数の評価者で評価する。

評価項目	評価基準
ア 目的意識	志願理由が具体的かつ明確であり、意欲が感じられるか。
イ 応答の明確さ	質問に対して明確に応じ、適切に答えられているか。
ウ 言葉遣い	言葉遣いが丁寧で明瞭な応答ができているか。
エ 礼法・態度	礼法や態度等、受検の基本的作法ができているか。
オ 服装・頭髪	服装・頭髪に加工や乱れがなく、清潔感があるか。

3 選抜方法

(1) 選抜の方法

公立高等学校入学者選抜実施要項に従い、A組となる者は入学許可候補者とする。A組に属さない者はB組とし、すべて審議の対象とする。順位付けには算式2を利用し、面接検査の結果及び調査書の内容を資料として総合的に判定する。

(2) その他

自己申告書が提出された場合には、選抜のための資料に加え、提出されたことにより、不利益な取扱をすることがないように十分に留意する。

4 その他

過年度生については、参考までに話を聞く機会を設ける。